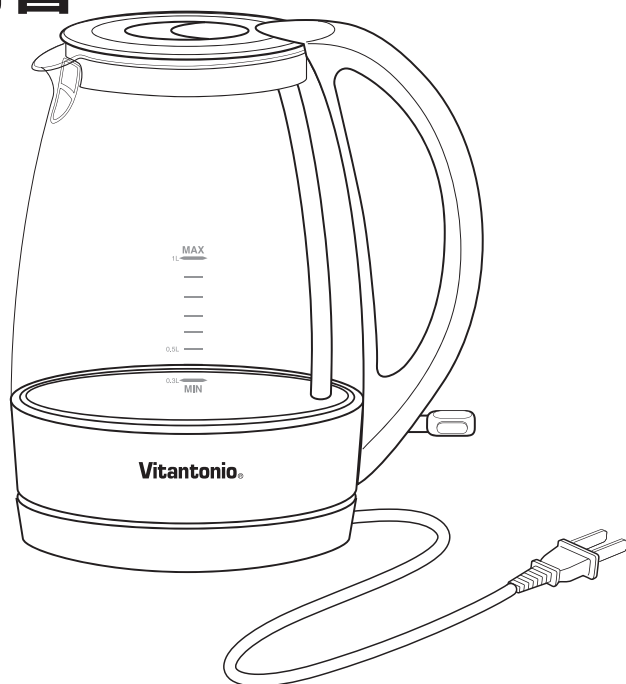
Vitantonio®

取扱説明書

家庭用

保証書付き

ELECTRIC GLASS KETTLE

ビタントニオ ガラスケトル／ビタントニオ ガラスケトル ピンク

VEK-600/VEK-600-P

ご使用前に必ずお読みください。

このたびはビタントニオ ガラスケトルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。正しくご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになった後も大切に保管してください。

もくじ

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

輸入発売元　株式会社　三栄コーポレーション

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

分解禁止 水濡れ禁止 ぬれ手禁止 接触禁止 禁止	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
プラグを抜く	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになられた後は、お使いになられる方がいつも見られる所に必ず保管してください。

警告

分解禁止	**■絶対に分解・修理・改造は行わない。**	発火や、異常動作によるけがの原因になります。 ●修理はお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。
水濡れ禁止	**■ケトル本体（底部）やスタンドを水に濡らした状態で使用しない。又は、水に浸けない。**	故障・ショート・感電の恐れがあります。
ぬれ手禁止	**■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。**	感電の原因になります。
禁止	**■ MAX の目盛り以上の水を入れない。**	湯があふれ出し、やけど・けがの原因になります。
	■ふたを開けたまま、湯を沸かさない。	湯があふれ出し、やけど・けがの原因になります。
	■本体を転倒させない。周囲30cm 以内に物を置かない。	やけど・けがの原因になります。
	■水以外のものを沸かさない。	牛乳やお茶、酒、ティーバッグ、インスタント食品などを入れて使うと、吹きこぼれややけど、焦げ付きや腐食、故障の原因になります。
	■ケトル本体を直火、電磁調理器、電気ヒーター等にのせて使わない。	火災・故障の原因になります。

安全上のご注意

警告

禁止	**■使用中または直後はケトル本体に手や顔を近づけない。取っ手以外は触らない。**	やけどの原因になります。
	■注ぎ口をふきん等でふさがない。	やけど・けがの原因になります。
	■氷や冷水を入れて保冷用に使用しない。	本体の表面に結露が生じ、感電・故障の原因になります。
	■ケトル本体とスタンド接続部にピンや針金などの金属（異物）を入れない。	故障・ショート・感電の恐れがあります。
	■子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない。	やけど・感電・けがの原因になります。
	■交流 100V 以外では使用しない。	火災・感電の原因になります。
	■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。 傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。	傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。 ●修理はお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。
強制	**■定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する**	他の機器と併用で使用すると発熱による発火・火災の原因になります。
	■電源プラグのほこりなどは定期的に取る。	プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 ●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
	■電源プラグは根元まで確実に差し込む。	差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。 ●傷んだプラグ・緩んだコンセントは使わない。

安全上のご注意

⚠ 注意

(強制)	■電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。	感電やショートして発火することがあります。
	■お手入れは本体が十分に冷えてから行う。	やけどの恐れがあります。
	■残ったお湯を捨てる場合は、注ぎ口から捨てる。	本体内部などが濡れて、故障の原因になります。
(電源プラグを抜く)	■使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いておく。	けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
	■お手入れするときはプラグをコンセントから抜く。	感電、けがをする恐れがあります。
(禁止)	■お湯を沸かす以外の用途では使用しない。	他の用途で使用すると故障の原因になります。
	■不安定な所の上では使用しない。	けが・やけど・感電・火災の原因になります。
	■お湯を沸かしながら移動はしない。	やけど･感電･けがの原因になります。
	■電源スイッチを指や物などで押さえ続けたり動きを妨げたりしない。	故障や誤作動の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

(禁止)	■ケトル本体に水が入っていない時に電源を ON にしない。	故障の原因になります。
	■ MIN の位置より少ない水の量では使用しない。	故障の原因になります。
	■湯を沸かしながら、ふたを開けない。また、水をつぎ足さない。	蒸気や熱湯でやけどの恐れがあります。
	■専用のスタンド以外は使用しない。また、専用スタンドを他製品に転用しない。	発火や故障の原因になります。
	■ガラスに傷やひび、欠けがある場合は使用しない。	けがをする恐れがあります。
	■壁や家具などの近くでは使用しない。	蒸気で壁や家具が変色、変形をおこす場合があります。
	■使用中にはカーテンや可燃物を近づけない。	火災の原因になります。

各部のなまえ

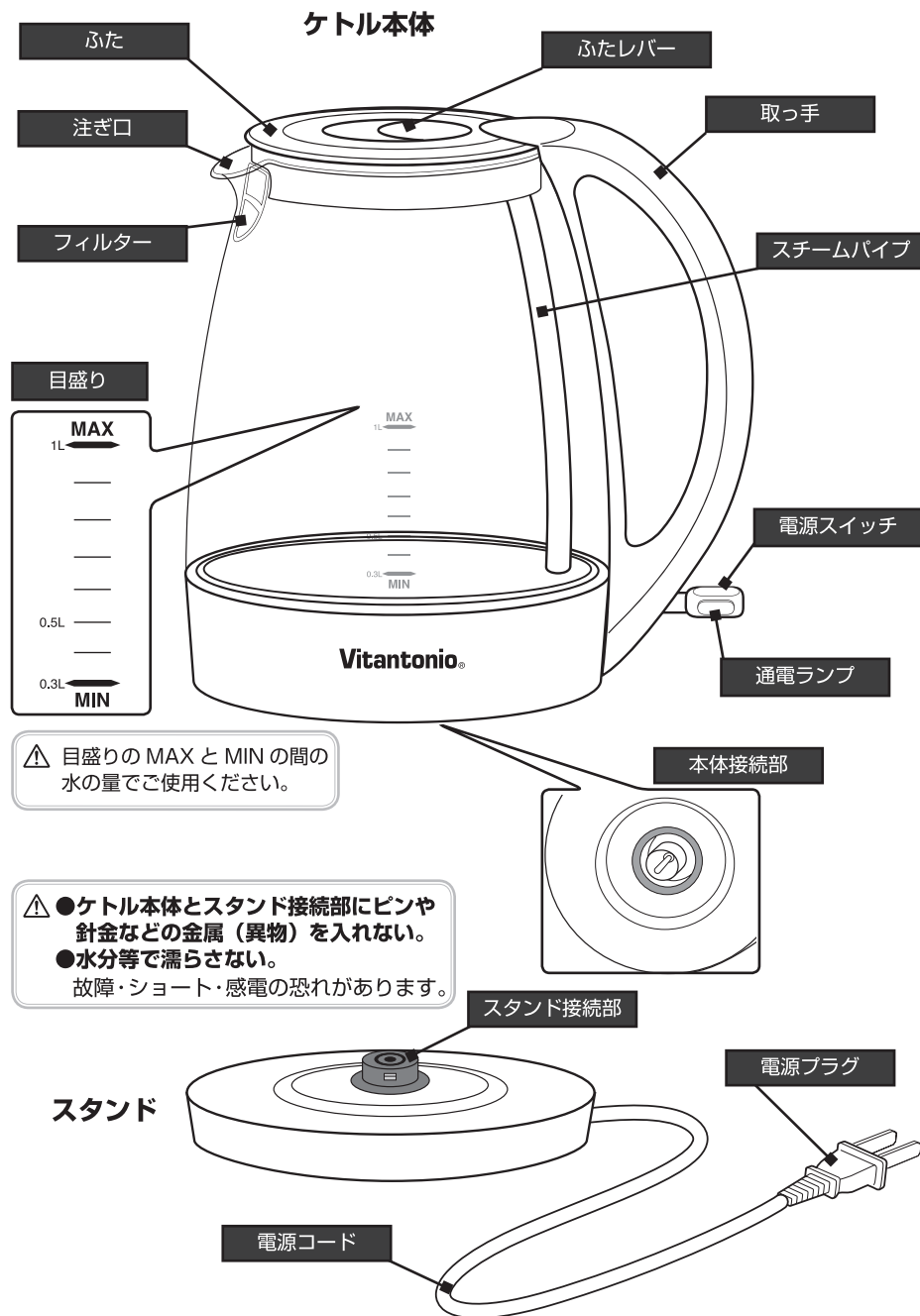
ケトル本体

ふた
ふたレバー
取っ手
注ぎ口
フィルター
スチームパイプ
目盛り
MAX
1L
0.5L
0.3L
MIN
電源スイッチ
Vitantonio
通電ランプ
本体接続部

⚠ 目盛りの MAX と MIN の間の水の量でご使用ください。

⚠ **●ケトル本体とスタンド接続部にピンや針金などの金属（異物）を入れない。**
●水分等で濡らさない。
故障･ショート･感電の恐れがあります。

スタンド

スタンド接続部
電源プラグ
電源コード

お使いになる前に

本製品をはじめてお使いになる場合は以下の内容をご確認の上、お使い下さい。

- **●初めてお使いになる場合は、7 ページの使い方に従って沸騰及びすすぎを２～３回繰り返してからお使い下さい。また、使いはじめには臭いがする場合がありますが、臭いが気にならなくなるまで、同様に繰り返してからお使い下さい。**
- **●ケトル本体に水が入っていないか、MIN 以下の少量の水しかない状態で動作させた場合は空焚き防止機構が作動して、自動的に電源が切れます。その場合は、本体が充分に冷えるのを待って、正しい水量でご使用下さい。**
- **●本体を落としてしまった場合は、内部の部品が破損している可能性がありますのでご使用を控えて、修理ご相談窓口までお問い合わせ下さい。**

乳幼児のいるご家庭でご使用になる場合は、以下の内容を特にご注意下さい。

⚠ 警告

🚫	**■本体及びスタンドの接続部分をなめさせない。**	感電・けがの原因になります。
	■乳幼児の手の届く所で使わない。及び保管しない。	感電・やけど・けがの原因になります。
🚫	**■湯沸かし中の蒸気に触れさせない。**	やけど・けがの原因になります。

⚠ 注意

🚫	**■不安定な所の上では使用しない。**	転倒しお湯でやけどの恐れがあります。また、火災や家具や敷物等の変色や変形の原因になります。

使い方

■基本手順

1 ふたレバーを上に引き上げて、ふたをあける。

2 ケトル本体に水を入れる。

⚠ ●初めてお使いになる場合は、2～3回沸騰させてすすぎを行ってからお使いください。
●ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かした後は水に含まれるミネラル成分等が、ケトル本体の内側に付着しやすくなります。
●目盛りの MAX と MIN の間の水の量でご使用ください。
※スタンドにのせたまま、水を入れないで下さい。
※水道の蛇口からの給水はケトル本体が濡れるおそれがあるのでさけてください。

3 ふたを閉めてスタンドにケトル本体をセットする。

⚠ ●ふたがきちんと閉まっていることを確認して下さい。
●ケトル本体とスタンドが濡れていないことを確認してからセットしてください。

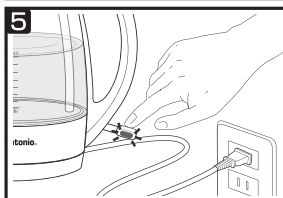
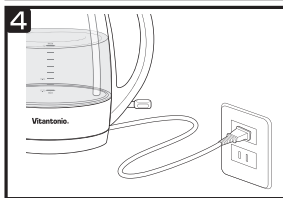
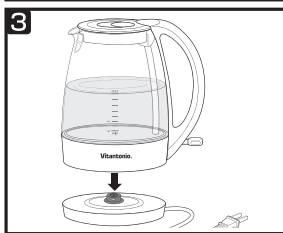
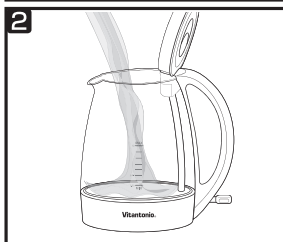
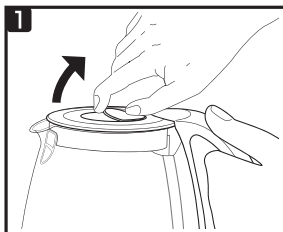
4 電源プラグをコンセントに差し込む。

⚠ ●定格 15A・交流 100 Vのコンセントを単独で使用して下さい。他の機器と併用してお使いになると発熱による発火や火事の原因となります。

5 電源スイッチを押して電源を入れる。

⚠ ●通電ランプが点灯した事を確認してください。
●お湯が沸く時間は水量や季節、室温によって異なります。
●お湯が沸く前に電源を切る場合は、電源スイッチを OFF の位置に戻してください。
●沸騰が終わると自動的に電源が切れます。
●使用中に本体をスタンドから持ち上げると電源が切れます。

6 沸騰状態がおさまったらお湯を注ぐ。

⚠ ●お湯が沸騰中もしくは湯沸かし直後には、ふたや取っ手が熱くなっている場合がありますので、やけどにご注意下さい。
●ふたとガラス容器のすき間から蒸気がもれる場合がありますのでやけどにご注意ください。
●使用後に本体から、カチッという音がする事がありますが、プラスチックや金属部が冷める時に発生する音で製品の問題ではありません。
●本製品は蒸気を感知してスイッチが切れる仕組みとなっています。その際の蒸気が本体底部から水となって排出される場合がありますが、故障ではありません。

1
2
3
4
5
6
お手入れのしかた

■基本手順

■ケトル本体外側のお手入れ

かたく絞ったやわらかい布で汚れをふき取ってください。

⚠ ●使用直後は熱くなっていますので、十分に冷めた事を確認してから行って下さい。
●電源プラグをコンセントから抜き、お手入れを行ってください。
●本体、及びスタンドに直接水をかけてのお手入れは絶対にしないでください。内部や接続部に水が入り故障や感電の原因になります。
●磨き粉や金属たわし、漂白剤をお使いになられると傷や変色の原因になりますので、ご使用はおやめください。
●ふたやフィルターは取り外しできません。また、デリケートですので取扱いにご注意ください。

■ケトル本体内側のお手入れ

水の中に含まれるミネラル成分などがケトル内側に付着した場合は、以下の手順でお手入れしてください。
（ケトル本体の底面の斑点状のしみや白い付着物、浮遊物など）

●通常のお手入れ：
水でよくすすぎ、その後乾いた柔らかい布巾などで拭き取ってください。
スチームパイプなど内部部品はデリケートですので取扱に注意してください。

●汚れが落ちにくい場合：
以下の手順に従ってお手入れしてください。

1 約 500ml の水に約 100ml の酢を加えてかき混ぜてください。

2 通常と同様に湯を沸かして沸騰させてください。そのままの状態で湯を冷ましてください。
※湯を冷ます際には、水をつぎ足さないでください。

3 湯が冷めたら再度、沸騰させてから湯が冷めるまで放置します。これを３回繰り返してください。

4 ３回行った後、一晩放置してしてから、水ですすいで下さい。

5 １～４の手順でお手入れをしてもミネラル成分が落ちない場合は、再度同様の手順を繰り返してお手入れしてください。

⚠ ●ケトル本体の中を、磨き粉や金属タワシ、漂白剤をお使いになられると傷や変色、故障の原因になりますのでおやめください。
●ケトル本体の中に手やスポンジ等を入れて洗わないでください。傷がついたりスチームパイプ部等の破損の原因になります。
●保管の際にはケトルに水が残っていないようにしてください。本体及びスタンドの水気はしっかりと乾かして保管してください。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、「修理ご相談窓口」へ
●使いかた・部品・保証などのお問い合わせは、「お客様サービス係」へ

保証書（裏表紙をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受取りください。よくお読みのあと保存してください。

保証期間：お買い上げ日から　本体　1年間（付属品除く）

補修用性能部品の保有期間

このビタントニオ　ガラスケトルの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は

お買い求めになってから1年間は保証書記載の内容に基づき無料修理いたします。お買上げの販売店、または当社へ保証書をご提示のうえ、ご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

基本料金	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
商品代金	修理に使用した部品および補助材料代です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ビタントニオ　ガラスケトル ビタントニオ　ガラスケトル　ピンク
品番	VEK - 600/VEK - 600 - P
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お客様相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

使いかた・部品・保証などのご相談窓口

株式会社 三栄コーポレーション 家電事業部
お客様サービス係
フリーダイヤル 0120-950-031
受付時間：9：30〜12：00　13：00〜16：30
（土日・祝日除く）
ただし、携帯電話、PHSなどは下記の電話におかけください。
電話 (052) 735-8964 FAX (052) 735-8970
〒464-0858
名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル 2F

修理ご相談窓口

株式会社　エス・シー・テクノ
修理受付係
フリーダイヤル 0120-950-031
受付時間：9：00〜12：00　13：00〜16：00
（土日・祝日除く）
ただし、携帯電話、PHSなどは下記の電話におかけください。
電話 (052) 935-8901 FAX (052) 935-8795
〒461-0004
名古屋市東区葵3-23-1 ルミナス千種 2F

株式会社エス・シー・テクノは、株式会社三栄コーポレーションのグループ会社であり、株式会社三栄コーポレーション名で販売する家電製品の修理業務を行っております。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い
株式会社三栄コーポレーションおよび株式会社エス・シー・テクノは、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

無料修理規定／仕様

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無料修理させていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。当社に無料修理を依頼される場合、商品と本書を当社お客様サービス係までお送りください。送料は当社が負担致します。
3. ご転居の場合には事前にお買上げの販売店、又は当社お客様サービス係へご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様サービス係へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や分解・改造等による故障及び損傷。
（ロ）お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用・店舗等での使用、事務所・研究室等での使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店印の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合。
（ト）取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。
（チ）ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。
（リ）消耗部品は無料修理の適用除外となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

修理メモ

※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前、ご住所、電話番号）は保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、及び条件により無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社お客様サービス係にお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。
※ This warranty is valid only in Japan.

仕　様

形名　VEK-600/VEK-600-P
品名　ビタントニオ　ガラスケトル／　ガラスケトル ピンク

電源	AC100V　50Hz/60Hz
消費電力	1250 W
重量	約 890g（全体）
最大容量	1 L
外形寸法	約 190（幅）× 140（奥行き）× 205(高さ) mm（最大寸法）
コードの長さ	約 1.3m（有効長）
原産国	中国

愛情点検

長年ご使用のビタントニオ　ガラスケトルの点検を！

こんな症状はありませんか

- ●電源プラグを入れても動かない。
- ●コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- ●その他の異常がある。

使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

BA-VEK600-02-1012